

ROKEN いばらき

一般社団法人 茨城県介護老人保健施設協会

第65号

2024.8.1



目次 Contents

● 会長あいさつ	2
● 理事就任あいさつ・茨城県福祉部 長寿福祉課 地域ケア推進課長あいさつ	3
● 専門委員会レポート R5年度事業実績およびR6年度計画・各委員長あいさつ	4・5
● 特集 専門家によるレポート 老健施設における排尿障害の実態と治療 医学博士・医療法人森田記念会 理事長 森田 隆氏	6・7
● 企画1 第31回研究発表会の報告 実績と開催後のアンケート結果	8・9
● 水戸事務局だより	10・11
● 県内他団体のご紹介 『一般社団法人 茨城県ソーシャルワーカー協会』	12・13
● スタッフからの一言 [生きいき俱楽部] [シルバービィレッジ]	14
● 特別寄稿 歌手 秋川 雅史さんからのメッセージ	15
● 企画2 令和6年度 介護報酬改定加算取得状況とその対応についてのアンケート結果報告 茨城県内の施設類型の現況	16・17
● 歌手 城 南海さんからの『応援メッセージ』 茨老健からのお知らせ [第32回研究発表会のお知らせ・顧問弁護士登録について]	18
● みんなの広場 [おはよう館・けやきの舎・すみれ・はあとぴあ]・編集後記	19
● 会員施設一覧	20

会長あいさつ

～介護報酬改定が私たちにもたらすもの～



一般社団法人
茨城県介護老人保健施設協会
会長 大場 正二

日頃より当協会の活動に対しましてご理解とご支援をいただきまして誠にありがとうございます。

本年度は介護報酬、診療報酬の同時改訂が行われ、会員施設の皆様もその対応に追われていることと存じます。令和6年度介護報酬改定では、介護と医療の連携の推進が明示され、これまで以上に連携を意識した取り組みを加速させることになりました。また、サービスを支える職員の労働環境の整備、人材確保などが期待される処遇改善により、介護事業者がさらに高品質なサービスを提供する端緒となり、利用者様・ご家族様の満足度向上につながるものと思料しております。さらに、今回の改訂により、業態の将来に対する真価を担保するために必要な事項もだされました。地域包括ケアシステムへの積極的な関与、自立支援と重度化防止に向けた対応、B C Pにも共通する部分でもある経営の健全化や介護制度の持続性、業務プロセスの最適化や効率性向上に向けた取り組み等を促進させる力になることが期待できるものです。

一方で、昨今の光熱費や諸物価の高騰は、経営に対してその影響を年々大きくしていることは周知の通りです。今後も、介護報酬のさらなる適正化を促していくため、当協会のロビー活動についても力を入れていかなければならないものと考えております。

私たちは、これらの厳しい社会情勢の中、今、あらためて業態や施設の力を持つことに目を向けていかなければならぬと感じています。

一概に施設の力を持つといつても、視点によって様々な考えが生まれるはずですが、

今号では、施設の骨格たる職員個人に、そしてその人間力をつけることについて少し触れてみたいと思います。

人間力は、もちろん、いわゆる業務スキルを最大に発揮するためのベースになるものです。仕事としての人間力の要素では、仕事への取り組み姿勢、主体性と責任感、関係構築力、愛情を含めたコンプライアンス意識の醸成などがあり、これらを高めた時には必ず人間力が上昇している状態になるはずです。

さらに、仕事の目的を見つけだし、これを持続している状態にあることも人間力の大きな要素です。さて、仕事の目的を見つける方法はどこにあるのでしょうか。ただ、頭のなかで考えることで見つかるのでしょうか。仕事の目的を仕事の中に見出そうとした時に、仕事を深く掘り下げることで、はじめてそのヒントを見つけることが可能になるかもしれませんね。

仕事の目的に迷ったら、仕事を深く掘り下げてみてはいかがでしょうか。

今回も勝手なことを書いてしまいましたが、皆様へほんの少しでもエールになっていれば幸いです。ありがとうございました。



新就任あいさつ



介護老人保健施設 さくらがわ
施設長 延島 茂人

この度、介護老人保健施設協会の理事に推薦いただきました。微力ながら協会の諸課題の解決の一助となるよう取り組みたいと思っています。どうぞ宜しくお願ひ申し上げます。自己紹介となります。桜川市において、介護老人保健施設『さくらがわ』(100床)を2004年に立ち上げて、早20年目になります。当初は介護保険制度への理解が不十分で、躊躇ながらの運営でした。開設当初から、桜川市の介護認定審査会委員を10年間勤めることで、介護保険制度への理解が得られたと思っています。多くの利用者様を診ること、入退院の手続きなどを通じて、病院、開業医の先生方の理解も深まっています。双方の医療保険制度、介護保険制度への理解が深まっていることで、多くの利用者様の幸せにつながると思っています。

2024年の医療・介護同時改定では、地域包括ケアシステムの深化・推進のため、医療においては生活の視点を、介護においては医療の視点の継続を共通認識として既存項目の評価の見直しとともに新設項目が

設定されました。茨城県医師会では、茨城県から委託を受け「茨城県地域包括ケア推進センター」を設置して、県・市町村・保健所・各専門職団体・都市医師会などと連携し、地域包括ケアの構築を推進しています。在宅医療の推進、医療・介護の連携、多職種連携を推進していくことを目標としています。このように医介連携の流れの中で、協会として何をどのように発信、行動していくべきか、考えていきたいと思っています。

最後に介護老人保健施設における医療費の問題です。日本医師会、関東甲信越静医師会連合会などでも度々取り上げられています。利用者の重症化、耳鼻科、皮膚科、眼科などの受診に伴う医療費は増大しつつあります。少しづつ緩和されつつありますが、未だに老健の持ち出しになっています。施設内、外を問わず医療保険の対象となるように発信、行動していくことを目標としています。拙い挨拶となりましたが、皆様のご支援を宜しくお願ひ申し上げます。

茨城県福祉課課長あいさつ



茨城県福祉部長寿福祉課
課長 大嶋 弘章

本年4月に長寿福祉課長に就任いたしました大嶋弘章でございます。どうぞよろしくお願ひいたします。

茨城県介護老人保健施設協会会員の皆様方には、日頃から高齢者保健福祉の向上並びに介護保険制度の円滑な運営に多大なご尽力を賜り、厚くお礼を申し上げます。

さて、我が国では、人口減少と少子高齢化が急激に進行しており、「団塊の世代」すべてが75歳以上となる2025年も目前に迫るなど、本格的な超高齢社会を迎えております。

本県におきましても、本年4月1日現在の65歳以上の人口は853,212人で、高齢化率は30.9%と全国平均の29.2%を上回る状況にあります。

今後も本県の高齢化率は上昇し、2040年には37.2%と約4割に達すると予測されており、医療や介護のニーズがさらに増加することが見込まれています。

こうした中、県では、2024年度からの3年間を

計画期間とする「第9期いばらき高齢者プラン21」を本年3月に策定いたしました。

このプランでは、「人生百年時代を見据えた健康づくり」「認知症対策の強化」「がん対策」の3つを施策の柱と位置づけ、ニーズに応じた保健・医療・福祉のサービスの適切な提供と、介護予防や要介護状態の重度化防止等に取り組むことにより、「健康長寿日本一」の実現を目指してまいります。

介護老人保健施設は、地域の中で医療機関と在宅とをつなぐ重要な施設でありますことから、各施設の皆様におかれましては、高齢者が住み慣れた地域で、可能な限り暮らし続けられる「地域包括ケアシステム」の深化・推進に向け、引き続きご協力いただきますようお願いいたします。

結びに、本県の高齢者保健福祉行政の推進に一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、貴協会の益々のご発展をご祈念いたしまして、挨拶といたします。

専門委員会レポート

令和5年度研修会参加者実績 625名

委員会	実施日	形態	事業内容（研修会）	講師（敬称略）	参加者数
看介護	7/26	リモート	事故対策講座 (事故の観点からの褥瘡、転倒)	モルテン	21 施設 34名
看介護	8/18 他	リモート	介護福祉士国試対策セミナー 全8回	矢花光	4 施設 6名
看介護	1/17	リモート	ターミナルケア	川並和恵 土浦訪問看護ST管理者	22 施設 48名
支援相談	6/16	リモート	グループワーク情報交換会	—	27 施設 48名
支援相談	10/20	リモート	多職種向 感情労働職の メンタルヘルスとセルフケア	関谷大輝 東京成徳大学 准教授	25 施設 53名
栄養	6/21	リモート	褥瘡患者栄養ケア、経管栄養の基礎	クリニコ	41 施設 104名
栄養	12/5	リモート	多職種向 栄養士会共催 CKD 基礎と栄養管理	石川祐一 栄養士会会长	29 施設 41名
事務	7/28	現地	接遇研修（中堅向）	小林晴彦	30 施設 36名
事務	11/17	現地	人事評価、コンプライアンス、 顧問弁護士報告	袖山一帆 当協会顧問弁護士	18 施設 21名
リハビリ	7/7	リモート	摂食嚥下障害に対する リハビリテーション	西村文吾 県立中央病院部長	112名
リハビリ	10/24	リモート	新しい老年医学の考え方	佐々木淳 悠翔会 理事長	62名
リハビリ	2/6	リモート	要介護高齢者に対して根拠に基づく リハ実践ポイント	石垣智也 名古屋学院大学教授	73名

令和6年度専門委員会活動計画

委員会	実施予定日	事業内容（研修会）
看介護	7月、8月	①転倒転落について
看介護	11月	②ターミナルケア、緩和ケアについて
支援相談	7/19(金)	①グループワーク（情報交換）
支援相談	11月	②介護報酬改定について
事務	8/23(水)	①接遇研修（中堅）
事務	11月	②グループワーク（テーマ選定中）
リハビリ	6/25(火)	①老健のリハビリテーション（報酬改定を踏まえて）
リハビリ	10月	②通所におけるリハビリテーション（仮）
リハビリ	2月	③シンポジューム（ハイブリッド）



看介護専門委員会

委員長 大久保 栄市

今回、看介護委員会の委員長を務めさせて頂く、介護老人保健施設かすみがうらの大久保と申します。至らない点も多々あると思いますが、委員会の皆様に支えて頂きながら精一杯努めさせて頂きたいと思います。今年度は、転倒転落の研修と接遇マナー研修を予定しております。コロナウィルスが第5類の分類となりましたが、引き続きZOOMを使用したオンライン研修を実施させて頂きます。まだまだ、コロナウィルスや、インフルエンザ等の流行で忙しい日々が続いているかと思いますが、日々の業務に活かして頂きたいと思います。皆様のご参加、心よりお待ちしております。今年度は実施しませんが、希望であれば介護福祉士国家試験対策講座も来年度より再開可能です。その他、実施してみたい、研修の希望があれば研修後実施するアンケートなどを活用して頂き、皆様のご意見が頂けたらと思います。ご協力の程、どうぞよろしくお願い致します。



支援相談員専門委員会

委員長 飯島 正之

今年度より、支援相談員専門委員会の委員長を務めさせていただきます、介護老人保健施設みれの飯島正之です。不慣れであることでご迷惑をおかけすることも多々あるかと思いますが、研修に参加される皆様にとって有意義な時間になるよう努めさせて頂きます。事務局、副委員長をはじめ会員の皆様、ご助言ご協力のほど、よろしくお願ひいたします。

第一回目の研修は7月19日に、ザ・ヒロサワシティにおいて、グループワークを開催しました。

相談員として日頃感じている悩みや疑問について情報の交換することで、問題解決の一助になったのではないかと思います。

第二回目の研修は11月に外部講師をお招きし、4月より実施となった介護報酬改定についての講演を予定しています。多くの方にご参加いただけますよう、よろしくお願ひいたします。



栄養専門委員会

委員長 木村 靖子

今年度より、栄養専門委員会の委員長を務めさせていただきます、介護老人保健施設平成園の木村靖子です。至らない点が多々あると思いますが、皆様のご協力を頂きながら精一杯努めてまいります。

昨年まではZOOMでのリモートで研修を開催しました。令和5年12月の研修は公益社団法人茨城県栄養士会様と共にリモートと参集の両方で開催しました。「CKDの基礎と福祉施設での栄養管理」について

学びました。例題があり実践的な研修となりました。

令和6年6月の研修は「リハビリテーション栄養の必要性」と「糖尿病の栄養管理」について行い、丁寧な説明により、知識を深める良い機会となりました。

次回は11月頃に参集での研修を予定しております。グループワークの時間を取り、他施設との意見交換をする場を設けますので、是非多数のご参加をお待ちしています。



事務専門委員会

委員長 荒井 綾子

今年度、事務専門委員会の委員長を務めさせていただきます、涼風苑の荒井です。事務専門委員会の副委員長始め委員の皆様の力を借りしながら精一杯務めさせていただきます。これまで事務専門委員会では、苦情・クレーム対応について、新人ステップアップ研修、接遇研修、事務職員座談会等 色々な研修を企画し皆様と共に学びを深めてまいりました。今年度は、施設の接遇に関する研修と介護制度・報酬改定もあり他施設の皆様と情報共有が図れるようグループワークと顧問弁護士の相談を予定しております。オンラインでの研修ではなく皆様と直にお顔合わせ、お話ができることで距離がより近くなるのではと思っております。お忙しいとは思いますがご参加いただき日々の業務に活かしていただければと思います。今後も、委員一丸となり皆様の業務に寄与できる研修の企画・運営を行っていきますので、今後とも当委員会の運営のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



リハビリテーション専門委員会

委員長 原島 亮治

このたび、リハビリテーション専門委員会の委員長として3年目を迎えることとなりましたサンライズ湊リハビリテーション科の原島です。これまでの2年間、皆様のご支援とご協力のおかげで研修会の運営がスムーズに行うことができました。研修会へご参加いただいた皆様にもこの場をお借りして心から感謝申し上げます。

令和6年度は介護報酬改定に関する研修会を年3回開催いたします。介護報酬改定の動向は、現場の運営やサービスに大きな影響を与える重要なテーマです。報酬改定には意図があり、これを読みとくことで社会の情勢や地域の課題、未来の目指すかたちが見えてくるものだと思います。当委員会の研修を通じて、現場の対応力が高まり、皆様のサービス向上につながるような内容になるよう努めたいと思います。

引き続き、皆様のご支援とご協力をたまわりながら、共に介護報酬改定を乗りこなして参りましょう。本年度もどうぞよろしくお願い申し上げます。

特集

老健施設における排尿障害の実態と治療

森田記念会 理事長

森田 隆氏

老健施設に入所される高齢者のほとんどは排尿障害を有しています。自覚症状が無いか、有っても訴えられない方も多くみられます。排尿障害の有無にかかわらず、バルーンカテーテルが留置された状態で入所してくる場合も少なくありません。

前号では排尿障害の起こるメカニズムについて解説しましたが、本号では老健施設における排尿障害の実態とその対処の仕方について解り易く解説します。

1. 男性に特有な排尿障害

男性は前立腺を有するために、前立腺疾患に伴う排尿障害が特徴的です。前立腺肥大症の排尿障害の特徴は、頻尿（特に夜間）と排尿困難です。これは前立腺肥大症では交感神経 α_1 受容体が増えており、 β 受容体が減少していることから、交感神経の刺激で前立腺部の尿道の圧が高まって排尿困難になると説明されています（図1）。 β 受容体の減少は頻尿の原因にもなると考えられます。また、前立腺癌でも肥大症と同じような排尿障害は発生しますが、前立腺がんの場合、検尿で血尿が見られる事がが多いです。糖尿病や脳脊髄疾患による神経因性膀胱によつても、膀胱収縮が悪くなるために残尿は発生します。

排尿困難のために残尿が多い状態が長く続くと、腎機能が悪くなつて浮腫が出たり、尿が濁つて、尿路感染症を引き起します。残尿が多い場合、機能的な膀胱の容量が小さくなつたと同じですから、夜間だけでなく昼間も頻尿になり、尿が少しでも溜まると我慢できない尿意切迫も出現します。

従つて、男性入所者の場合、何も症状が無くても、入所時に、検尿・残尿量・PSA値などをチェックしておく事が肝心です。残尿量は超音波による残尿測定で簡単に行えます（図2）。それらの検査で異常があつた場合、腎・膀胱・前立腺などの画像検査が必要です。

2. 女性に特有な排尿障害

高齢女性に排尿障害が多い要因として閉経があります。男性は高齢になつても血中の男性ホルモンはあまり変化しないのに比べ、女性は閉経によって急激に女性ホルモンが低下します。蓄尿時には交感神経 β 受容体が刺激され膀胱は弛緩し、尿道は α 受容体によって収縮し失禁しないように保たれるので、高齢女性が頻尿や尿失禁になる事と女性ホルモン（エストロゲン）の低下の関係を調べてみました。

成熟した雌ウサギの卵巣を摘出すると、約8週後に、膀胱の β 受容体と尿道の α_2 受容体の量は共に1/2になり、エストロゲンを投与すると、約12週後に、卵巣摘出前に戻りました（図3表1）。生後6年の老齢雌ウサギの膀胱 β 受容体、尿道 α_2 受容体は卵巣を摘出したウサギと同じく減少していたが、エストロゲンを投与8週後では著明に増加していた（図3表2）。これらの事実は高齢女性では神経障害が無くとも頻尿や尿失禁が起こっていることを示唆している。

従つて高齢の女性入所者においては、神経因性膀胱などの基礎疾患が無くても、頻尿・尿失禁が起り易く、尿路感染症に罹り易いと考えるべきである。腫の自浄作用も低下するため、腫炎や腫カソジダ症などから排尿障害や尿路感染が起きている場合も見られます。女性では腫・尿道・肛門が隣接していることからも、男性に比べて尿路感染症を起こし易く、入所時には必ず検尿と残尿検査などを行う事を薦めます。

3. 排尿障害に対する対策

以上のことを見て、排尿障害に対する対策をお話しします。

1. 入所時の注意

老健入所時に検尿を行う必要性については既に述べた。病院から退院して入所する場合でも、直前に尿検査をし

森田記念会 理事長

森田 隆

【略歴】

昭和 49年	東北大学医学部卒業
昭和 55年	医学博士号授与
昭和 59年	文部省在外研究員として 米国エール大学医学部泌尿器科出向（2年間）
平成 2年	日本泌尿器科学会賞受賞
平成 3年	東京医科歯科大学医学部泌尿器科講師
平成 6年	東京医科歯科大学医学部泌尿器科助教授
平成 9年	日本神經因性膀胱学会賞受賞
平成 14年	東邦大学医学部泌尿器科学第一講座教授
平成 15年	医療法人森田記念会理事長に就任
平成 16年	東邦大学医学部泌尿器科客員教授、 日本平滑筋学会理事、第46回日本平滑筋学会会長
平成 17年	社会福祉法人森田記念会理事長に就任
その他	日本泌尿器科学会指導医・専門医、 日本腎臓学会指導医・専門医、 日本性機能学会評議委員・指導医・専門医、 アメリカ泌尿器科学会



ているとは限らないので検尿は大切である。検尿で感染が疑われた場合、施設長（医師）に報告し、症状が無くそのまま経過を診る事になんて、腎盂腎炎を起こす可能性もあるので、後の抗生素投与に備えて、尿の培養・感受性試験を提出しておくことが望ましい。感染の原因を知る意味で残尿検査を行う事も大切である。感染症の治療を行う場合は、まずは、広範囲に効果のあるキノロン系抗菌薬の投与が望ましい。

以上の検査や治療は施設長（医師）の指示で行う事は当然であるが、老健の介護は、医師・看護師・介護士・リハビリ職員など全ての職員の協力で行われるものであり、老健の看護・介護職員は常識として知っておくべきであると思う。

入所時に病院から直接入所する場合はバルーンカテーテルが留置されたままで来られることも少なくない。入院中は排尿を管理するためにカテーテルを留置することが多いが、カテーテルの留置は著しくADLを低下させるので、老健における生活介護においてカテーテルを抜去できるかどうか検討する事は利用者にとって重要な事である。

私は泌尿器科専門医で排尿障害が得意なので私が行っているカテーテル抜去の手順を話します。

1. 既往歴などからバルーンカテーテルを留置された経緯を知る。

もともと排尿障害・尿閉が無く、入院・手術などで、尿量を把握するために留置されていた場合は、生理食塩水などで膀胱を洗浄した後、膀胱内に200mlの生理食塩水を注入し、バルーンカテーテルを抜去する。抜去後の排尿を確認するためには、午前中に抜去したほうが良い。抜去後の排尿量を確認する（おむつの場合はおむつの重量計測）。

2. 前立腺肥大症や神経因性膀胱など排尿障害の既往がある場合。

タムスロシン・エブランチルなどのαプロッカー（前立腺肥大症治療薬、神経因性膀胱治療薬：尿道圧低下作用）や場合によっては膀胱収縮作用を有するウブレチド（5mg）を投与して、1週間後、1）の要領でバルーンカーテルを抜去する。

3. バルーンカーテル抜去後、5～6時間たっても排尿がみられない場合や利用者が苦痛を訴えた場合は、再度バルーンカテーテルを留置する。その際、残尿量を記録する。

4. バルーンカテーテルが留置されている場合、ほとんどが尿路感染を起こしています。従って、バルーンを抜去する時には同時に尿路感染の治療をする事を薦めます。

老健入所者は自力でトイレに行く事が出来ず、オムツに排便・排尿をしている場合も少なくありません。そのような場合の排尿の管理については、別の機会にお話しします。

		Kd (nM)	Bmax (fmol/mg protein)
ヒトPZ (α_1)	BPH	0.46 ± 0.25	44.9 ± 25.9*
	Cont	0.26 ± 0.11	16.3 ± 6.1
ヒトYOH (α_2)	BPH	1.31 ± 0.27	21.3 ± 8.3**
	Cont	0.94 ± 0.40	8.91 ± 5.3
ヒトDHA (β)	BPH	0.39 ± 0.18	15.7 ± 8.1***
	Cont	0.63 ± 0.37	33.7 ± 16.2

values are mean ± SD (n=6~7). *p<0.05, **p<0.05, ***p<0.05 from Cont.

図1：ヒト肥大前立腺（BPH）、正常前立腺（Cont）の α_1 、 α_2 、 β 受容体の比較（Kd:親和性、Bmax:受容体量）



図2：超音波残尿測定器（ゆりりん）

	³ H-ligand	β max (fmol/mg protein)		
		コントロール	去勢 8週後	エストロゲン (5mg/kg 隔日) 12週筋注後
膀胱	³ H-DHA	88	50	92
尿道	³ H-PZ	31	32	28
	³ H-YOH	34	18	48

*ligand：³H-DHA、³H-PZ、³H-YOHはそれぞれ β 受容体、 α_1 受容体、 α_2 受容体と親和性を有する。

数字はn=8（各群）の平均値を表す。

老齢（生後6年）雌ウサギ		エストロゲン (5mg/kg 隔日) 8週筋注後	
血中エストラジオール（E ₂ ）値	24 ± 7 pg/ml	62 ± 14 pg/ml	
膀胱 ³ H-DHA binding	62 ± 5 fmol/mg protein	94 ± 5 fmol/mg protein	
尿道 ³ H-YOH binding	15 ± 8 fmol/mg protein	38 ± 11 fmol/mg protein	

数字はn=6（各群）の平均値を表す。

図3：ウサギ膀胱・尿道の α 、 β 受容体に対するエストロゲンの効果

表1：雌ウサギにおける去勢およびエストロゲン投与の効果

表2：老齢雌ウサギにおけるエストロゲン投与の効果

企画 I

第31回研究発表会（老健大会）の報告

第31回研究発表会へたくさんの方にご参加いただき、誠にありがとうございました。

前回から会場を水戸市に移し2回目の開催となりました。今回の特別講演ではグロービス経営大学院学長、茨城ロボットオーナーなどを務める堀義人氏の熱い講演から始まり、ランチョンセミナー3会場、大河内二郎先生の講演、研究発表会、城南海さんと中孝介さんの福祉イベントコンサート、などなど盛りだくさんのプログラムとなりました。また、大会規模については、①参加者数 38施設 + 2団体 293名（うちわけ現地参加189名、リモート参加66名、来賓・スタッフ38名）②研究演題数 46演題、ランチョンセミナー3企業（参加者182名）③現地セミナー 参加者127名 ④福祉イベントコンサート 参加者192名を数えるに至りました。あらためまして、皆様のご支援とご協力に感謝申し上げます。令和6年度も（開催予定日は令和7年2月13日木曜日）お一人でも多くの方に、ご参加いただきまして、同じ業態の皆さんとの息吹を感じ合えるような大会になればと思っております。

①当日の日程

1. 日 時

令和6年2月15日（木） 9:15～17:00

2. 開催形式

ハイブリッド形式【会場参集とリモート参加（Zoom）】

3. 開催場所

○現地会場：ザ・ヒロサワシティ会館
水戸市千波町東久保697 TEL 029-241-1166

4. 日 程

○当日スケジュール

(1) 開会式 9:20～9:30

(2) 職員表彰式 9:30～9:40

(3) 特別講演 9:45～11:15



テーマ「起業家がつくる地方創生の風景」

講師：グロービス経営大学院学長 堀 義人氏

(4) ランチョンセミナー 3会場（モルテン、ユニ・チャーム メンリッケ、クリニコ／凰商事）

(5) 研究発表会 13:00～15:05 特別講演 13:30～14:30

46演題を2部構成にて発表 「施設内転倒への対応」

講師：大河内 二郎氏

(6) 福祉イベント 15:30～17:15

「歌手 城 南海さんと中 孝介さん コンサート」

(7) 閉会

②開催後のアンケート結果

●ハイブリッドでの開催方法はいかがでしたか。（全体を通して）

○現地参加

- ・オンライン研修で交流があった他施設の方と、顔の見える関係が築けて良かった。
- ・現地での参加で、参加者や発表者、登壇者、演者の熱量を感じることができ勉強になった。
- ・現地参加とリモート参加の選択肢があることは有効であると思う。どちらも良い点がある。

○リモート参加

- ・より多くの方に参加いただくにはハイブリッド型は有効な手段である。業務の合間をみて交代で参加させてもらい助かった。
- ・感染状況を考えるとリモート参加ができ良かった。
- ・リモートでは、機材のトラブル等による聞きづらい時間があった。工夫が必要だ。
- ・今回はリモート参加、行ける時には現地参加したいので選択肢を残しておいてもらいたい。

●特別講演（堀義人氏）はいかがでしたか？

- ・起業家の話を聞き、壁に当たった時の対処方法を学んだ。今後、自身でも参考にしたい。
- ・地方創生に向けて地域や行政で一体となり、様々なプロジェクトが実現できており、すごい人が水戸にいるんだとワクワクした。
- ・介護の話ではなかったが、いろいろ工夫して頑張っている話が聞けて良かった。
- ・講義を聞いて、自分にできることを、という考え方を持ちたいと思った。
- ・地方創生の話が興味深く勉強になった。行政主体ではなく民間が主体で行うとのことで仕事をする上で参考にできることはないのか考えさせられた。介護の話ももう少し伺いたかった。
- ・非常に興味深い話で勉強になった。仕事に対する向き合い方、発想等、介護福祉業界でも参考になる話でとても良かった。また話を聞きたいと思った。
- ・地域での役割やその地域に求められているものなど、普段とは異なる考え方や意見が聞けて刺激になった。スケールの大きな話で素晴らしいと思った。
- ・熱量は何処からでて、また、継続するためにどうしているのかあとからジンワリ感じた。
- ・エネルギーのある方で、壁にぶつかっても落ち込まずにどうやって乗り越えるか対策を考えるとの話は説得力があった。

●現地セミナー（大河内二郎氏）はどうでしたか？

- ・転倒に対する考え方が変わった。転倒ありきで、どのように本人様、家族様と向き合えば良いのか、ヒントを沢山いただけた。ぜひ、施設内で共有したい。
- ・介護職にとっては目からうろこお話であった。上の立場の方が、このような考えでいてくれる施設は働きやすい環境だと感じた。様々な階層、職種の方には是非、視聴してもらいたい。
- ・研究発表と時間が重なり一部が聞けなかった。
- ・他施設の転倒に対する考え方と取り組み方の違いを聞けて勉強になった。

●研究発表会についてお伺いいたします。

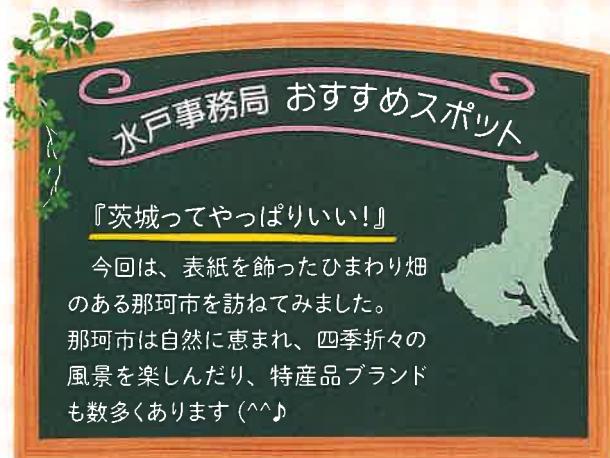
- ・普段、他施設の話を聞ける機会がないのでどの発表も参考にしたいと思った。
- ・今回の事例発表を視聴し、認知症の対応や転倒の対策、感染対策、人員不測の対応、ICT導入成果など抱える課題は、どの施設も同様だと感じた。当施設で取り組みたい事例があった
- ・各施設、各発表者の内容がとても良かった。
- ・各々の問題に対し、目標達成するにはどうしたら良いのかを研究し、それを7分以内にして発表しているところが参考になった。
- ・食事介助の基本的なところが少しづつおろそかになってきてているように感じた。食事介助を職員同士でを行い、体験した発表があった。実際に行きお互いに指摘しあえると良いと感じた。
- ・Zoomで発表した方が機材トラブルがあつたことが少し残念であった。
- ・もっと活発な意見交換や、質疑応答の時間があると良いと感じた。

●福祉イベント（城 南海さんコンサート）についてお伺いします。

- ・とても穏やかな気持ちになれるコンサートで大変良かった。次年度も継続してもらいたい。
- ・城南海さんとバンドのみなさんの本物のプロの演奏を聞くことができ良かった。アンコールでの参加者の団結力が素晴らしい、演者を盛り上げ、一体となれたのが良かった。
- ・城南海さんの歌声がきれいで感動した。また来年も聞きたい。
- ・なかなかコンサートを見る機会がなく、今回はとても楽しい時間であった。
- ・元気になった。癒される歌声で気持ちよく聞けた。
- ・圧倒的な歌唱力に感動した。
- ・研究発表後に楽しみがあり、とても良かった。今後も継続をお願いしたい。



水戸事務局だより



水戸事務局

水戸市千波町、セキショウ・ウェルビーイング福祉会館（旧茨城県総合福祉会館）の3Fに平成23年8月より茨城県介護老人保健施設協会の新事務局として始動。平成園事務局を経て、令和3年4月より、かすみがうら事務局と共に、主に各専門委員会の研修案内、機関誌発行、研究発表会開催などに関わる業務を行っています。

TEL: 029-291-5376

Fax: 029-291-6057

Mail: i-roken@intio.or.jp

Map



おすすめ Spot

茨城県きのこ博士館

あなたもきのこ博士!?

不思議なきのこの世界を探検



那珂市戸 4603

Tel: 029-297-0198

利用時間 午前 9:00 ~ 午後 4:30

入館料 無料

休館日 月曜日（休日にあたるとときはその翌日） 12/29 ~ 1/3 まで

看板を見て、以前から気になっていた茨城県きのこ博士館。さまざまなキノコ類が展示され、説明が書いてあるような、真面目な（？）博物館をイメージして向かった私達…。ご担当の荒賀さんに優しく迎えていただき、お話を伺いました。遠足や見学で低学年のお子様達が訪れたり、キノコの季節には、採取したキノコを持参して、キノコの専門の先生に種名を教えてもらうために来られる地元の方もたくさんいらっしゃるそう。そしていよいよきのこ博士館の中へ。…え?! イメージとは全く違う世界が広がっていました(°Д°) まるでテーマパークのようなレトロでかわいいキノコのモチーフや建物の中央には天井まで伸びる大きな木。そして、7つのコーナーが用意され、大人の私たちもわくわくするような空間。いろいろな仕掛けがしてあり、楽しくきのこの世界を知ることができます。これが無料で楽しめるなんて!

詳しくはHP



<https://www.ibaraki-shokubutuen.jp> をご覧ください、ぜひ夏休みの思い出を作りに足を運んでみてください。



ランチ Launch

旬彩ダイニング ふ輪り

おいしく味わってほしいという
心遣いが伝わってくるやさしい料理



那珂市堤 664-7 花咲オフィス 1F

Tel: 080-6987-1984

<https://www.instagram.com/fuwari1673>

那珂市産の新鮮な野菜を生かしたお食事がいただける、ふ輪りさん。“大人のお子様ランチ”に惹かれて行ってみることに。大人気のメニューなので予約の時点でオーダーした方がいいそうです。木のぬくもりを感じるほっこり癒される店内。優しい笑顔でお迎えいただきました。

運ばれてきたお料理には、大人もうれしい旗が添えられ、大きな海老フライや今が旬のグリル焼きされた大きなヤングコーン（皮まで全部食べられひげの部分が特においしいとのこと！）など、プレートいっぱいに盛り付けられていました。

さらにデザートの紅茶のチーズケーキがおいしくて、お腹いっぱいでもぺろりと食べてしまいました(^^♪

営業時間 平日 11:00-14:30 (Lo 13:30)

金曜土曜 18:00-20:30 (Lo 19:30)

定休日 日曜 不定期休



スイーツ Sweets

ヒマワリノオカ

動物福祉（アニマルウェルフェア）に対応した幸せを生む卵で作るスイーツ



那珂市杉 1095-2
Tel: 029-298-5059
営業時間 10:00 ~ 17:00
定休日 水曜・日曜 隆時休業あり



こだわりの飼料と、陽の光をたっぷりと浴びて、“平飼い”で元気に育った鶏さん達が産んだ濃厚卵“ひまわりっこ”で作るシフォンケーキとプリンのお店へ。店内に入って目の前のショーケースには、かわいい卵型の容器のプリンやエッグタルト、その横にはカットやホールの日替わりで提供されるシフォンケーキ、シフォンケーキのラスクや濃厚卵“ひまわりっこ”が並んでいます。



スイーツに使われている常陸ハイエッグ株式会社さんの濃厚なオレンジ卵“ひまわりっこ”那珂市の特産品ブランドです。卵の色がとってもキレイ(*^*)



木曜日のこの日は定番の味の他にココア、コーヒー味のシフォンケーキや季節限定のミルクティ味のプリン等数種類（価格は200円前後）。訪れた日に今日は何味のプリンがあるのか考えるのも楽しいです(*^*)

シフォンケーキはしっとりとふんわり、プリンはなめらか、エッグタルトも卵のやさしい味わいが口の中に広がります。着色料や香料も不使用とのことでこだわりの卵のやさしい甘さが味わえます。甘いものが苦手な方でも気に入ってくれると思います(^_^)

スイーツ Sweets

有限会社 つぼ焼 おおがね

おいしいお菓子作りの伝統を紡ぐ老舗お菓子屋さんがつくるほっとするお菓子



那珂市畠田北郷 609
Tel: 029-298-1088
営業時間 8:00 ~ 18:00
定休日 月曜 発送可 Tel



100年続く老舗のおおがねさん。店内には那珂市特産品プラント認証のお菓子“つぼ焼”的に、ショーケースには季節の練り切りや生菓子など宝箱のようにたくさんの美味しそうなお菓子が並んでいました。



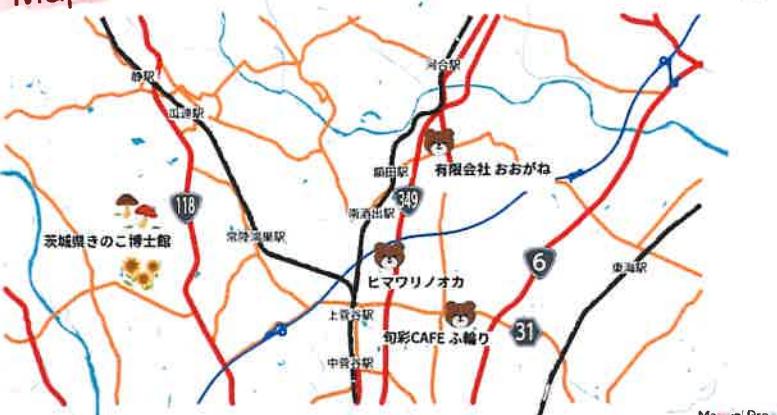
つぼ焼は口に入れるとニッキの香りが広がり程よいあんの甘さと重なって、口の中で味しさが広がります。あんは黄身あん、紫芋あん、人参入り鳴門金時芋あんの3種類。通常の箱売りの他にも、職人さんが作る手作りの和紙箱入りは好みのものを選んで、自分用で買うのも大切な人に送るのもときめきます。開けたらおいしいつぼ焼がたくさん並んでいて幸せな気分♪

つぼ焼アイスと那珂川ばらちゃんアイスはなめらか&風味豊かでおススメ！



他にも、ひまわり大使“ナカマロちゃん”的焼印がかわいいどうら焼きや、ヒマワリオイル入りのナカマロちゃんの焼きドーナツなどを購入。どうら焼きは、ほぼ粒の状態を残した粒あんがぎっしり。ふくらやさしい皮との相性も抜群です。また、芋羊羹をカステラ生地で包んだ新発売の“いも子ちゃん”もおすすめです(^_^)

Map



那珂市にはまだ紹介しきれないくらいおすすめSpotやグルメ、特産品が数多くあります。

ぜひ、足を運んでみてはいかがでしょうか♪



= 3

県内他団体のご紹介**一般社団法人
茨城県ソーシャルワーカー協会****1. 目的**

一般社団法人茨城県ソーシャルワーカー協会は保健・医療・福祉の関係機関において、ソーシャルワーク業務を行っている方を会員とする職能団体です。当協会では茨城県内の保健・医療・福祉従事者の連携を推進し、地域の保健・医療・福祉の向上を図るとともに会員の専門的な知識・技術の研鑽と会員相互の協力に努め、ソーシャルワークを普及・向上することを目的として活動しています。

2. 沿革

当協会は、1984（昭和59）年5月に県内の医療社会事業従事者（医療ソーシャルワーカー）が集まり「茨城県医療社会事業協会」として設立されました。2002（平成14）年4月、「茨城県ソーシャルワーカー協会」に名称変更致しました。また、2015（平成27）年9月、一般社団法人として新たにスタートしました。

3. ソーシャルワーカーとは

医療機関、介護老人保健施設等の介護保険施設を始め、障害者施設や市役所福祉系部署などで、ご本人やご家族から経済的、社会的、心理的な悩み、困りごとをうかがい、ともに考え、課題の解決を支援する専門職です。機関によってはソーシャルワーカー、社会福祉士、支援相談員と呼び方はいろいろですが、みなソーシャルワーカーとして、同じ知識と技術を持ち働いています。

4. 組織構成**5. 広報部活動**

協会の広報担当として、協会や会員の活動内容などを誌面、ホームページ上で情報提供しています。

①協会よりの編集・発行

年3回、協会誌を作成、発行しています。内容は、理事会報告、協会各部局の報告、研修会や講演会等の案内と報告、会員情報などです。

②協会ホームページの管理運営

協会ホームページでの情報発信を目的に管理運営しています。

③SNSを利用しての広報活動

協会公式Xにて協会活動等について発信しています。

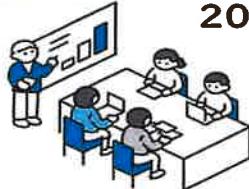
6. 研修部活動（研修会）

当協会は、病院の医療ソーシャルワーカーをはじめ、精神科病院、地域包括支援センター、介護老人保健施設、特別養護老人ホームの相談員など、ソーシャルワークを業務とし、志を共にする者が会員となっています。よって、会員層に合わせてソーシャルワークを共通基盤とした研修の計画、実施に努めています。



一社)茨城県ソーシャルワーカー協会

2024年度



研修会年間スケジュール

★★ 詳細については別途ホームページ等でお知らせいたします ★★

今年度は下記の内容での研修開催を検討しております。ぜひご参加ください。

初任者 研修会

《開催日》2024年7月から2025年2月までの全4回
《形態》集合研修(2回)とオンライン研修(2回)
《会費》協会会員:5,000円 非会員:15,000円
《対象者》実務経験3年未満のソーシャルワーカー

中堅者 研修会

《開催日》2024年10月
《形態》オンライン研修
《会費》協会会員:2,000円 非会員:5,000円
《対象者》実務経験3年以上のソーシャルワーカー

フォローアップ 研修会

《開催日》2024年12月
《形態》集合研修
《会費》無料
《対象者》2023年度初任者研修会受講者

研究 発表会

《開催日》2025年2月
《形態》オンライン研修
《会費》当協会会員:無料 非会員:1,000円

※研修形態については感染状況を考慮し、変更する場合がございます

【問合せ先】



(一社)茨城県ソーシャルワーカー協会 研修部 茅根

☎ 029-283-2323 (ケアプランセンターとうかい)

《研修部メールアドレス》ibarakisw.training@gmail.com

☆2024年度社員総会 6月1日(土)開催 今年40周年を迎えました☆



老健協会のみな様、これからもよろしくお願ひいたします！！

介護老人保健施設 生きいき俱楽部

介護支援専門員 稲川 兼一

当施設は栃木県との県境に接した結城市にあります入所者50名、デイケア32名の施設になります。

結城市には結城紬という重要無形文化財があり、ご利用者様の中には「昔、機織りしていたよ。」と話される方もいらっしゃいます。そういう皆様との関りから過ごしてきた環境・暮らし・歴史を理解して、ご利用者様が安心して過ごせるよう多職種との情報の共有に努めてケアをしています。

またご家族との交流や、思い出がある在宅への外出、外泊支援など懐かしめる機会を提供できるように取り組んでいます。特に、ターミナル期のご自宅への外出支援はご家



族や近所の方と穏やかな時間を過ごされています。僕の中で印象に残っているのは、入所されるまで家族の介護負担が大きかったご利用者様がご自宅に戻られた際、あらかじめご家族が選んでいた曲を聴きながら、普段なかなか会うことのできないお孫さんと手を握っていたことです。

施設に入所するということはご利用者様、ご家族にとっても大きな決断だと思います。環境も今までのご利用者様の生活リズムにも影響があります。そんな中でも、ご利用者様がのんびりと美味しいものを食べて笑顔で楽しく過ごせる場所を目指し、これからも努力していきます。



介護老人保健施設 シルバービィレッジ

作業療法士 藤崎 香織

作業療法士 石川 実歩

当施設は、4人の理学療法士と2名の作業療法士が約90人の利用者様に対して療法を提供しています。個別療法・集団訓練に加えて、希望される利用者様に対して集団作業活動を提供しています。集団作業活動は、月曜日～土曜日（水曜日を除く）に15：30～16：30の1時間の実施で、花紙を丸めて作成する壁画や布巾・雑巾、チラシの箱折り、編み物（アクリルたわし・膝掛け・座布団）などを作成しています。

作業活動を実施する上で、作品を制作して終わりにならないよう施設内に展示をしたり、関連施設・外部施設に寄付するなど、制作後も利活用できるような作品作りをしています。療法士としては、利用者様が楽しめるよう身体機



能や能力に合わせた作業活動の選択を行い、療法士の介助で完成するよりは最小の手助けのもと、できる限り利用者様ご自身で遂行することにより、成功体験を積み重ねていただきたいと考えています。また、作品を見た人の感想や使用者の声を制作した利用者様に届けることで、やりがいや役割の再獲得に繋げていけるよう心がけています。

作品を見た施設内利用者様やご家族様の「きれいだね」「すごいね」などのお言葉を聞くと療法士としても嬉しく思います。アイデアを出すのは大変なこともありますが、それを作成した利用者様に伝達した時の嬉しそうな表情は、療法士としてやりがいを感じられる瞬間です。



テノール歌手 秋川雅史さんからのメッセージ



あきかわ まさふみ
秋川 雅史 さん

♪プロフィール

愛媛県西条市のお生まれ。4歳よりヴァイオリンとピアノを始め、のちに父の指導のもと声楽の道へと転向。

国立（くにたち）音楽大学を卒業後、同大学院を終了し、4年間イタリアのパルマへ留学。

2006年、第57回NHK紅白歌合戦に初出場し、その後も計4回、紅白歌合戦に出場。

2007年「千の風になって」がオリコンシングルチャート1位を獲得。130万枚もの売り上げとなる。

2021年 第105回記念「二科展」彫刻部門において自身の彫刻「木彫楠公像」が初入選。

以後、「二科展」では、3年連続の入選。

現在、歌手と彫刻家の二刀流で活躍している。

茨城県介護老人保健施設協会のみなさま、こんにちは。

秋川雅史です。

老健いばらき61号に続いて寄稿の機会をいたしたことになりました。前回では、私が声楽を始めてから恩師に出会い、そして、その恩師の人生最後のレッスンを受けた当時の思いを書き連ねさせてもらいました。

今回は私のコンサートについてお話をさせていただきます。

クラシック音楽は“少し難しくて退屈”と思ってはいませんか？

このコンサートは「クラシック音楽は初めて!!」という方にも、とても分かりやすい内容になっています。

今まで知らなかった音楽の知識を、私自身が分かりやすく、面白く解説しながら進めています。

そして、マイクを使わない生の歌声を体感してもらえば、きっと、クラシック音楽に興味を持つてもらえるものと確信しています。

毎年秋に開催している東京と大阪公演。3年振りに新しいプログラムに一新しました。

9月以降は、全国各地でも行いますので、ぜひ皆様にも足をお運びいただければ嬉しいです。

♪コンサート情報

秋川雅史コンサート～聴いてよく分かるクラシック4～

9/6(金) 13:30開演 / 東京・紀尾井ホール / 全席指定7,000円

チケット問い合わせ : Ro-Onチケット TEL 047-365-9960

9/14(土) 15:00開演 / 大阪・住友生命いすみホール/全席指定6,800円

問い合わせ : キョードーインフォメーション TEL 0570-200-888 (11:00~18:00・日曜祝休)

企画2

令和6年度

介護報酬改定加算取得状況とその対応についてのアンケート結果報告

令和6年度介護報酬改定における主な加算の算定状況と、算定するうえで生じた課題や工夫した点について、会員施設を対象にアンケートを実施しました。紙面の都合上掲載とならなかった内容もございますがご了承下さい。

アンケート回収数 49 施設

Q1 令和6年度介護報酬改定における主な加算の算定状況を教えて下さい。

■協力医療機関連携加算

100単位	23	5単位	2
-------	----	-----	---

■初期加算

I	22	II	41
---	----	----	----

■高齢者施設等感染対策向上加算

I	17	II	11
---	----	----	----

■退所時情報提供加算

I	36	II	25
---	----	----	----

【通所】

■リハビリテーションマネジメント加算

イ	6	□	26
ハ	10		

■医師の説明実施 ■大規模減算なし

算定あり	21	算定あり	5
------	----	------	---

■リハビリマネジメント計画書情報加算

I	9	II	28
---	---	----	----

■短期集中リハビリテーション実施加算

I	40	II	9
---	----	----	---

■認知症短期集中リハビリ実施加算

I	21	II	15
---	----	----	----

■退所時栄養情報連携加算

算定あり	19
------	----

■認知症チームケア推進加算

I	2	II	3
---	---	----	---

■生産性向上推進体制加算

I	3	II	12
---	---	----	----

■かかりつけ医連携薬剤調整加算

Iイ	3	I□	2
II	2	III	2
II	2	III	2

Q2 加算を算定するうえでの課題や工夫した点があれば、義務化や経過措置となっている内容も踏まえて教えて下さい。

【退所時情報提供加算Ⅰ・Ⅱについて】 現在使用しているサマリーに別紙様式13を追加すると書類が増えてしまうため、サマリーに書式13を一体化させる形で書式を作成した。必要項目を網羅させるための書式作成に手間を要した。

【協力医療機関連携加算・高齢者施設等感染対策向上加算について】 締結による医療機関側のメリット・デメリットが分からず、医療機関に声をかけずらかった。医療機関との協力体制を推進する方針なら、国があと一歩踏み込んで説明などあると良かった。協力医療機関連携加算を算定するにあたって、施設の利用者の状況を医療機関と月1回会議を行う(ICT利用は年3回程度)ことが条件になっています。虐待、BCP等で研修・訓練が増加する中、現場ではかなり負担となります。加算が出来るたびに研修・会議が必須となっていくと今後運営にも支障が出ます。協力医療機関連携加算については病院との打ち合わせ(2回)を行い月1回の会議を開催している。外部の医療機関や先生との連携が必須の加算は、ハードルが高く、算定につながらないというのが現状です。経過措置のあるものについては、早急に対策をしていくようになりますし、減算とならぬよう施設全体で情報共有し協力しながら進めています。

【認知症チームケア推進加算について】 詳しく知りたい。何をすれば加算がとれるのか?施設における認知症ケアについて大変有益なものと考えるが、資格要件が難しく、資格を取らせようとしても職員を派遣することが困難なところがある。認知症の判定で主治医意見書の交付手続きが必要。

【生産性向上推進体制加算について】(Ⅱ)について利用者様の安全確保の観点から、既存の「事故人権対策委員会」を一体化した会議開催を始めた。介護ソフトやインカムは以前より導入しているが、見守り器機は全床導入が必須なので、補助金やリース等で検討しても財政的に厳しい。職員の負担が減るのであれば導入したいところだが、現在は未算定。生産性向上推進体制加算や処遇改善加算関係の要件に關係するICTの導入に関し、当施設として全く進んでおらず、どのように職員に关心を持ってもらい、どのような機器等を導入すべきかが今後の施設運営及び加算関連としても課題と考えている。また、全老健でも改定に関する解説資料や動画を今までになく更新しているので、それだけ今回の改定は複雑化していると感じた。

【口腔衛生管理の強化について】新たに協力歯科医療機関と契約して対応している。口腔衛生士さんの確保と料金の相場が分からなくて困った。

【リハマネ加算について】リハマネ加算口について会議を開催する手間もあるため、業務見直しを同時に検討(入浴加算ⅠⅡの精査)。リハマネ加算ハについて「別紙様式1-1」を見て簡略化されたと喜んだが、LIFE提出は簡略化されていない落胆。「別紙1-1」の作成予定なし。

【介護予防通所リハビリ12月超え減算なしについて】算定要件の中の「3月に1回のリハビリーション会議の開催」とあるが、4月から準備をしていたが、スケジュール調整に苦労した(今月も継続中)。対象となる利用者が増加傾向であり、要件を満たす対応が、やはり対応する職員の人数及び勤務時間等で厳しい状況下にあると思料いたします。これまでになかった会議による計画の見直しが入ったためスケジュールが難しいと感じている(支援の方で来る回数が少ないため)。要支援の方の卒業先を一気に探すのが難しそう。

【その他】全体を通して難しかった。基準がよく分からぬいため、何が良くて何がダメなのか明確に教えて欲しい。STの人員確保が難しい加算の条件を満たし、算定するには準備期間が必要である。処遇改善の加算率は高くなつたが、職員への支給が、今後法人からの持ち出しにシフトしそうで怯えている。外部のケアマネとのリハビリ会議と担当者会議を合わせるのが難しい。現在はこちらの都合に合わせて頂いていることが多く、他の施設ではどのように調整しているのか知りたい。全体的にリハ職の負担が多く、加算取得のためにどのように業務を工夫すれば良いか試行中です。

また、業務継続計画の研修も職員周知と理解を得ることが難しい。リハマネ加算ハと口腔機能向上加算Ⅱイのセット請求について理解が難しかった。

最終的に全老健に問い合わせ解決した。医師が関わる加算については業務負担にならないよう通所リハ・訪問リハと短期入所療養介護以外のサービスへの介入の時間調整が難しいため、今後工夫していく予定。人員不足のため、加算が取れないものがある。年々義務化・経過措置のものが増え、猶予期間はあるが日常業務と併行しての準備が大変。会議、計画書作成、LIFE入力で人員を割かれるため、直接利用者に対応する時間が減少している。

◆ 茨城県内の類型別の施設数（令和6年5月21日現在）（全施設合計131）

超強化型 16 (12.2%)

強化型 6 (4.6%)

加算型 54 (41.2%)

基本型 46 (35.1%)

その他型 9 (6.9%)





～プロフィール～ アルバム／ツアー情報

平成元年 鹿児島県奄美大島生まれ。
奄美民謡「シマ唄」をルーツに持つシンガー。
2009年1月「アイツムギ」でデビュー。

- ♥【アルバム】デビュー15周年記念アルバム『爛漫』絶賛発売中
- ♥【ツアー情報】城南海DUO TOUR2024～爛漫～開催中
8/3 札幌 8/4 仙台 8/10 大阪 8/11 岡山
8/12 福岡 8/17 江ノ島 8/25 名古屋 8/31 東京
- ♥【ツアー情報】城南海「南の島の歌姫たち」
9/8 鹿児島 9/9 熊本 9/10 大分 9/12 福岡
9/13 北九州 9/14 長崎



お知らせ

お知らせ

1

★令和6年度 第32回研究発表会開催のお知らせ★

日頃より当協会の事業活動にご理解とご支援をいただき厚く御礼申し上げます。
さて、今年度、第32回研究発表会（老健大会）を令和7年2月13日（木）に開催することになりました。
昨年、一昨年に引き続き現地会場は、ザ・ヒロサワ・シティ会館（水戸市）になります。

研究発表につきましても、例年のとおり演題募集を10月中をめどに行います。ぜひ、日頃の研究の成果をおだしいただきますと幸いです。 今年度の福祉イベントのゲストは歌手の秋川雅史様を予定しております。

お知らせ

2

★顧問弁護士による『無料』電話相談窓口の運用につきまして★

近年、施設で発生する様々な事象のなかで、法的または、これに準ずる対応を求められるケースが増加傾向にあります。また、対応が十分でなかったり、不適切な初動対応により問題が長期化または複雑化し、結果、お客様側と施設側の双方に不利益が生ずることになるものです。これらを受け、当協会では顧問弁護士と顧問契約を締結いたしました。

まだ、登録がお済みでない施設様は事務局にて登録手続きを行っておりますので、ご連絡をいただきますようお願い申し上げます。なお、登録にかかる費用ならびに登録後の相談料は無料です。

医療法人 秀仁会
介護老人保健施設 おはよう館 (北茨城市)



●貼り絵

入所フロアでは定期的に季節に合った壁画作りを行っています。少しずつ作業を進めて制作期間3ヵ月。お花紙を開いて貼ったり、折り紙を折って葉っぱを作って、春をイメージしたサクラとタンポポを作成しました。制作中は気になって様子を見に来る利用者様が多数いました。完成して掲示した貼り絵を見て「すごいね～」「奇麗だね～」と立ち止まり見惚れている皆様の姿が印象的でした。

医療法人鳳香会
介護老人保健施設 すみれ (笠間市)



●楽しみながら、からだを動かす

すみれではリハビリの要素を取り入れた、身体を動かしながら楽しめる様々な活動を行っています。今回はうちわで風を送ると、風船が飛び出す「風船タワー」を作製しました。二人で力を合わせて扇がないと風船がなかなか飛び出してくれません。みなさん必死になって扇ります。風船が舞う光景に周囲の方からも歓声が上がりました。

医療法人社団 友志会
介護老人保健施設 けやきの舎 (古河市)



●ネイル・お化粧レク

入所中の利用者さん・職員でネイル・お化粧レクを行いました。ネイル・お化粧を職員にしてもらい、みなさん大盛り上がり！

お化粧した顔を嬉しそうに鏡でずっと眺めている方や、お化粧レクをきっかけに、ご自身で髪をアレンジしている方もいらっしゃいました。

「このネイルの色かわいいね！」など女子トークに花を咲かせながら、利用者さんも職員も充実した時間を過ごすことができました。

社会福祉法人 輝寿会
介護老人保健施設 はあとぴあ (取手市)



●赤富士

ティケアの利用者様三名の共同作業で作り上げた、貼り絵の作品です。

障子紙に顔料で色を塗って、乾かしてからちぎり、一枚一枚丁寧に貼りました。

紙の形や色合いを見て、「これはこっちの方がいいんじゃない？」など和気藹々と楽しく手先を動かしました。

とても根気のいる作業で、完成した時の感動もひとしおでした。

一編集後記一

○今号の表紙は那珂市のなかLucky FM公園（那珂総合公園）に隣接する夏の風物詩ひまわり畑です。約4ha（東京ドーム3個分）の広さに約25万本のひまわりが明るく広がる姿は元気を与えてくれます。トピックスとして令和6年度介護報酬改定加算取得状況とその対応のアンケート、茨城県内の累計別の施設数を掲載しました。

発行所／一般社団法人 茨城県介護老人保健施設協会
発行人／老健いばらき 大場 正二



一般社団法人
茨城県介護老人保健施設協会
ホームページ

編集人／プロスペクトガーデンひたちなか	森 田 隆
編集／鹿野苑	熊 坂 裕 吾
ひだまり俱楽部	瀧 慶 治
つくばリハビリテーションセンター	市 原 健 一
平成園	小 柳 賢 時
ウイケア	岩 瀬 剛

茨城県介護老人保健施設協会会員一覧

番号	施設名	所在地	電話番号	番号	施設名	所在地	電話番号
1	おはよう館	北茨城市磯原町磯原字前大沢1919-4	0293-44-0088	1	さざんか荘	桜川市毫岡992	0296-76-2021
2	ひだまり俱楽部	北茨城市磯原町磯原2-305	0293-30-1710	2	協和ヘルシーセンター	筑西市門井1669-2	0296-57-6030
3	博純苑	高萩市大字秋山625	0293-23-2900	3	ごぎょうの里	筑西市小林467-1	0296-25-5710
4	ノア	高萩市高浜町3丁目154-1	0293-24-2100	4	梨花苑	筑西市木戸348	0296-37-4810
5	さくら日立	日立市城南町1-1-11	0294-22-8811	5	ルーエしもつま	下妻市江1832	0296-44-8000
6	日立南ヘルシーセンター	日立市大みか町6-17-1	0294-52-6825	6	寿桂苑	坂東市音掛4527-1	0297-44-2345
7	シニア健康センターしおさい	日立市国分町3-6-1	0294-34-6611	7	青嵐荘ケア・アシスタンス	古河市上大野703-1	0280-98-2711
8	くじらヶ丘	常陸太田市田渡町855-1	0294-70-2611	8	平成園	古河市泡町1-17-39	0280-31-5998
9	大宮フロイデハイム	常陸大宮市上町318-1	0295-53-1000	9	あんしん	結城市大字結城宇賀田12744	0296-33-0880
10	温泉リハビリセンター虹の丘	久慈郡大子町大字矢田93-1	0295-72-6331	10	生きいき俱楽部	結城市大字結城9143-1	0296-20-8666
11	ひたちの森ハイビス	日立市十王町伊師725-1	0294-20-6699	11	マカベシルバートピア	桜川市真壁町東山田1945	0296-54-2800
12	やすらぎ	久慈郡大子町大字888	0295-72-6622	12	境町メディカルピクニック	猿島郡境町尾崎2555-1	0280-81-1055
13	プラナスの丘	常陸大宮市宇留野3109	0295-54-1150	13	しろかね	下妻市上栗1217	0296-30-1811
14	はすみ敬愛	常陸太田市山下町972	0294-73-1311	14	さくらがわ	桜川市東鷺田659	0296-20-6071
15	田尻ヶ丘ヘルシーケア	日立市田尻町2-8-11	0294-43-6343	15	まくらがの郷	古河市東本町4-2-2	0280-33-1234
1	サンライズ湊	ひたちなか市阿賀ケ浦町字原1406-1	029-265-8711	16	きねぼち	坂東市長谷989-5	0297-47-3333
2	勝田	ひたちなか市中根5125-2	029-276-3111	17	けやきの舎	古河市仁連601	0280-77-3333
3	みなと苑	ひたちなか市幸町16-1	029-263-0655	18	すばる	結城市大字結城10780	0296-21-2088
4	いちご苑	ひたちなか市笹野町1-3-20	029-271-1750	19	夢彩の舎	猿島郡境町大字若林2269-1	0280-33-7300
5	フェニックス那珂	那珂市鹿田1733-1	029-298-8787	20	プレミエール元気館筑西	筑西市古都554-3	0296-57-7000
6	ライブラリーライフ「那珂」	那珂市菅谷605-2	029-295-6835	1	さくら	土浦市神立町字前原444-2	029-833-1020
7	きんもくせい	東茨城郡城里町石塚1223-1	029-288-7221	2	シルバーケア土浦	土浦市木田余4606	029-826-7021
8	はあもにか	水戸市石川14丁目4039-26	029-254-5777	3	ひかり	土浦市右切1113-1	029-843-3321
9	こすもぴあ	水戸市石川14-4027	029-252-4777	4	アリエッタ	つくば市北条1174	029-867-1182
10	くるみ館	水戸市河和田町3335-1	029-255-4774	5	つくばリハビリテーションセンター	つくば市大曾根3681	029-864-8300
11	ナーシングホームかたくり	水戸市河和田町4516-1	029-255-5222	6	そよかぜ	つくば市上横場2573-1	029-836-0517
12	みがわ	水戸市見川町2131-105	029-305-6868	7	「豊浦」	つくば市大字神郡2013-1	029-850-7111
13	つねずみ	水戸市大場町字小山2-14	029-247-6250	8	つくばケアセンター	つくば市妻76	029-877-1313
14	つまさと	水戸市有賀町2228	029-259-7677	9	なでしこ	つくば市水守2228-2	029-864-6565
15	エバーグリーン	東茨城郡茨城町若宮字向ヒ393-1	029-293-9460	10	ゴーン美浦	稻敷郡美浦村宮地678	029-885-5522
16	レイクビルひぬま	東茨城郡茨城町下石崎2324	029-240-8120	11	ケアセンター阿見	稻敷郡阿見町若栗2957-4	029-889-1180
17	おおあらい	東茨城郡大洗町大賀町1212-11	029-267-1331	12	スペリア360	稻敷郡阿見町荒川本郷2033-508	029-830-5300
18	カーサ・ピアンしろさと	東茨城郡城里町阿波山原602	029-240-9595	13	セントラルゆうあい	牛久市柏町1590-3	029-872-8833
19	ラプラス津田	ひたちなか市津田3728	029-222-4186	14	涼風苑	龍ヶ崎市貝原塚町3689	0297-63-0008
20	プロスペクトガーデンひたちなか	ひたちなか市高野字柏野2455-1	029-354-3210	15	サンライフ宗仁会	取手市岡1471	0297-85-8743
21	シルバーピリレッジ	笠間市南小泉977-1	0296-78-2211	16	取手市介護老人保健施設緑寿荘	取手市野々井1926-8	0297-78-9100
22	笠間シルバーケアセンター・パル	笠間市来栄255-1	0296-70-1185	17	はあとぴあ	取手市井野253	0297-74-3335
23	あたごナーシングピラ	笠間市土師1080-1	0299-37-6511	18	けんのちの苑水海道	常総市豈岡町内3264	0297-24-5511
24	すみれ	笠間市石井2045	0296-70-0035	19	春秋園	牛久市猪子町891-2	029-870-3100
25	はなみずき	水戸市東原3丁目2-8	029-303-3501	20	けやきの郷	龍ヶ崎市若柴町字沖掛1741-1	0297-61-5133
26	桜の郷敬愛の杜	東茨城郡茨城町桜の郷1000-2	0299-353-6581	21	プレミエール元気館	つくば市谷田6107-1	029-838-1919
1	鹿野苑	鹿嶋市宮津台188-17	0299-83-7311	22	ホワイトハウス千代田	かすみがうら市東寺野寺495-2	0299-23-1133
2	ばんなん白光園	神栖市賀2148	0299-93-1162	23	いなしきの郷	稻敷市佐原組新田1378-1	0299-79-3811
3	シオン	神栖市土合本町2-9809-126	0479-48-1888	24	エプロ稻敷	稻敷市狸穴11	0297-87-7511
4	フロンティア鉢田春の場所	鉢田市柏熊985-1	0291-32-5408	25	もえぎ野	北相馬郡利根町もえぎ野1丁目1-8	0297-84-6081
5	リヒトハウス北浦	行方市稟昌17121	0291-35-0471	26	ネオテラス宗仁会	取手市岡1493	0297-85-8341
6	みのり苑	小美玉市橋場美21	0299-48-3556	27	ひまわり	つくば市高崎1008	029-871-5749
7	八郷プロパンス	石岡市瓦谷766-28	0299-44-3213	28	アイケア	守谷市小山318-5	0297-38-6767
8	サングリーンやまと	石岡市小倉443-1	0299-43-3120	29	セントラル土浦	土浦市真鍋新町12-10	029-893-6100
9	コミニティケアセンター縱山	鉢田市縱山497	0291-37-3850	30	ピオラセア	龍ヶ崎市字野原1360-1	0297-85-5111
10	あいあい	石岡市東石岡4丁目1-38	0299-28-3838				
11	サン・テレーズ	小美玉市栗又四ヶ1752-1	0299-37-1115				
12	かすみがうら	行方市若海793-5	0299-55-0122				
13	ウイケア	石岡市里川112951-1	0299-56-2533				
14	小美玉敬愛の杜	小美玉市中台148	0299-56-5181				

